

アフリカ、戦争、貧困、難民、女性
いま〈人間〉であることが試される戦場
メディアの壁を越えてグローバル世界の現状を見る

写真展&シンポジウム 〈人間〉の戦場から

From a Battlefield for Human Dignity

— 視角の地政学2 —

The Geopolitics of the Visual 2

2005.6.17 (金) PM3:00~PM6:00

会場：東京外国語大学研究講義棟2F〈226〉

Photo by E.Hockstein

ゲスト

Evelyn Hockstein(Polaris Images)

岡 真理 (京都大学)

栗田 禎子 (千葉大学)

企画・司会 西谷 修/中山 智香子 (東京外国語大学)



Evelyn Hockstein

ケニア・ナイロビを拠点に活動するフリーランスのフォトジャーナリスト。イスラエル・パレスチナ紛争およびアラブ世界を扱う。NPPAベストオブフォトジャーナリズム3位入賞、ピューリッツァ賞ノミネート、他。



岡 真理

京都大学大学院人間・環境学研究科助教授。東京外国語大学大学院修士課程修了。現代アラブ文学と第三世界のフェミニズム思想研究。主な著書に『彼女の「正しい」名前とは何か』(青土社)『記憶/物語』(岩波書店)など。



栗田 禎子

千葉大学文学部史学科教授。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。中東、特にスーダン・エジプトの近代史研究、主な著書に『近代スーダンにおける体制変動と民族形成』『中東』(いずれも大月書店)など。

Hockstein写真展

2005年6月13日(月)~6月17日(金)

13日(月) PM 1:00-PM6:00

14日(火)~17日(金) AM10:00-PM6:00

東京外国語大学研究講義棟ガレリア

■Days Japan フォトジャーナリズム写真展と並行して開催
2005年5月31日~6月20日AM10:00~PM7:00
コニカミノルタプラザ(新宿高野ビル4F)

問合せ：東京外国語大学大学院共同研究室
東京都府中市朝日町3-11-1
Tel/Fax: 042-330-5439
Email:daigakuin-kyodo@tufs.ac.jp

JR中央線「武蔵境」で西武多摩川線
乗り換え、「多磨」駅下車 徒歩3分
京王線「飛田給」下車、京王バス
「多磨」行き「東京外国語大学」前

